

中川消防署NEWS



令和6年6月号

《統計(5月31日現在)》

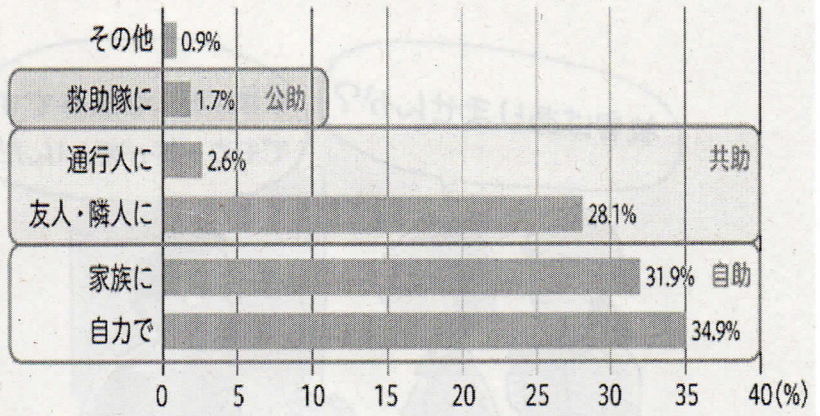
火災件数	名古屋市	中川区	救急件数	名古屋市	中川区
	212	16		63569	5415

自分たちの町は自分たちで守るために 安否確認の重要性を知っておこう！！

過去に発生した大規模災害では、近隣住民の助け合いによって多くの命が救われており、先般発生した能登半島地震においても、「共助」によって多くの命が救われたことが数々取り上げられました。

今回は、名古屋市消防局が地域の「共助」の力を高めるために推進している活動の1つである「安否確認」について紹介します。

生き埋めや閉じ込められた際の救助



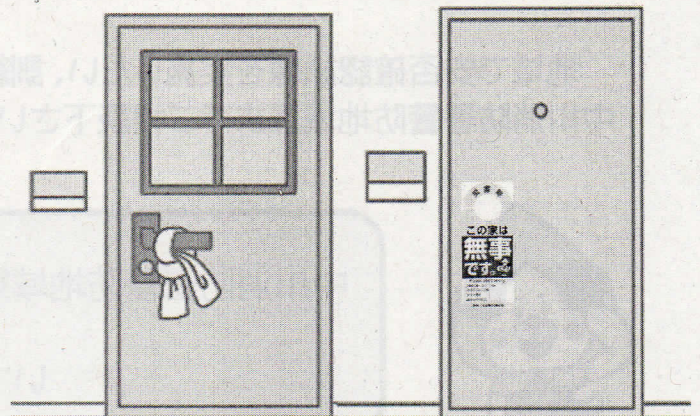
出典：(社)日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」

○ 「安否確認」ってなに？

「安否確認」は、大規模災害発生時に、安否が確認できる目印を玄関等に掲げて、近隣住民で安否を確認し合い、各住戸の安否を早期に把握することで、より効果的な近隣住民による救出・応急手当等の「共助」や公的機関による救助等の「公助」につなげる仕組みです。

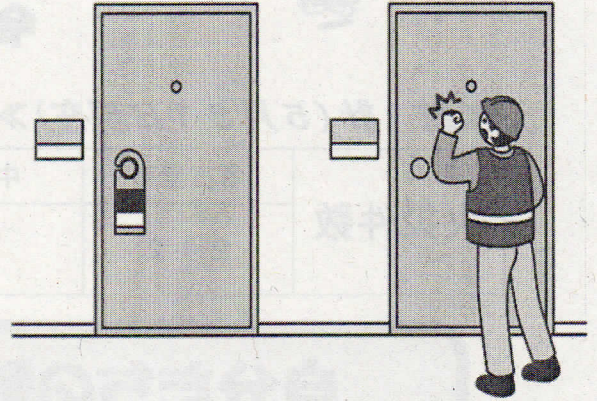
○ 「安否確認」を行うためのツール

「安否確認」に使用するツールは、地域で共通の認識を持つために地域で決めたもの(タオルや安否確認札など目印になるもの)を使用します。



○ 「安否確認」はどのように実施するの？

「安否確認」は地域ごとにルールやツールを決めて取り組むもので、その地域に住む住民の方々は、地域で決められたルールをもとに、「安否確認」に必要なツールを大規模災害時に玄関等の確認しやすい位置に掲げることで安否の確認を行います。



○ 安否確認訓練

「安否確認」は平常時に訓練を通じて、地域で共通認識を持つことが重要です。地域で実施する防災訓練等の機会に安否確認訓練を取り入れることで、地域の共助力の向上につながります。



住民の方々が自身及びその家族等の無事であることを周りに知らせることが、近隣住民の早期救助に繋がります。

地域で安否確認訓練を実施したい、訓練方法等について詳しく知りたいという場合は、中川消防署警防地域課までご相談下さい。



中川消防署警防地域第一(二)課 TEL:052-363-0119

いつでもお電話下さい。